

児童生徒数の推計方法

1 コーホート要因法

将来の児童生徒数推計には、前年度の学齢人口が進級・進学することから、
基準日における就学人数と生誕年度の人口を通学区域別に集計し、年度進行する。

年齢・学年	未就学乳幼児人口						小学校児童数						中学校生徒数		
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
平成20年	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
平成21年		↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
平成22年			↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
平成23年				↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
平成24年					↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
平成25年						↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
平成26年							↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘

2 調整項目

(1) 学区外就学認可地域について

学区外就学認可地域においては、当該地域の過去の就学状況により、調整を行なっている。

例：女池小学校通学区域の神道寺・神道寺南の児童

紫竹山小学校に加算、卒業する6年生は鳥屋野中学校に加算。

(2) 新潟大学教育学部附属新潟小・中学校、私立中学校、中等教育学校について

平成20年度までの実数は、上記の市立学校以外の児童生徒数を除いた実数である。
平成21年度開校を予定している新潟市立中等教育学校と市立以外の学校に進学する児童生徒数は、どの通学区域から進学するか予測できないため、推計値に含んでいる。
推計年度の実際の児童生徒数は上記学校への進学者数分減少すると予想される。

(3) 特別支援学級について

平成20年度までの実数は、特別支援学級の人数を含む実数である。
推計年度では、特別支援学級進学者は予測できないため、推計値に含んでいる。
推計年度の実際の児童生徒数は特別支援学級の進学者数分減少すると予想される。